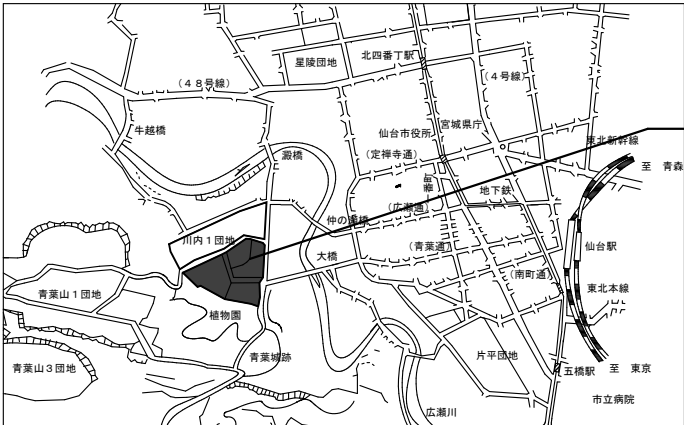


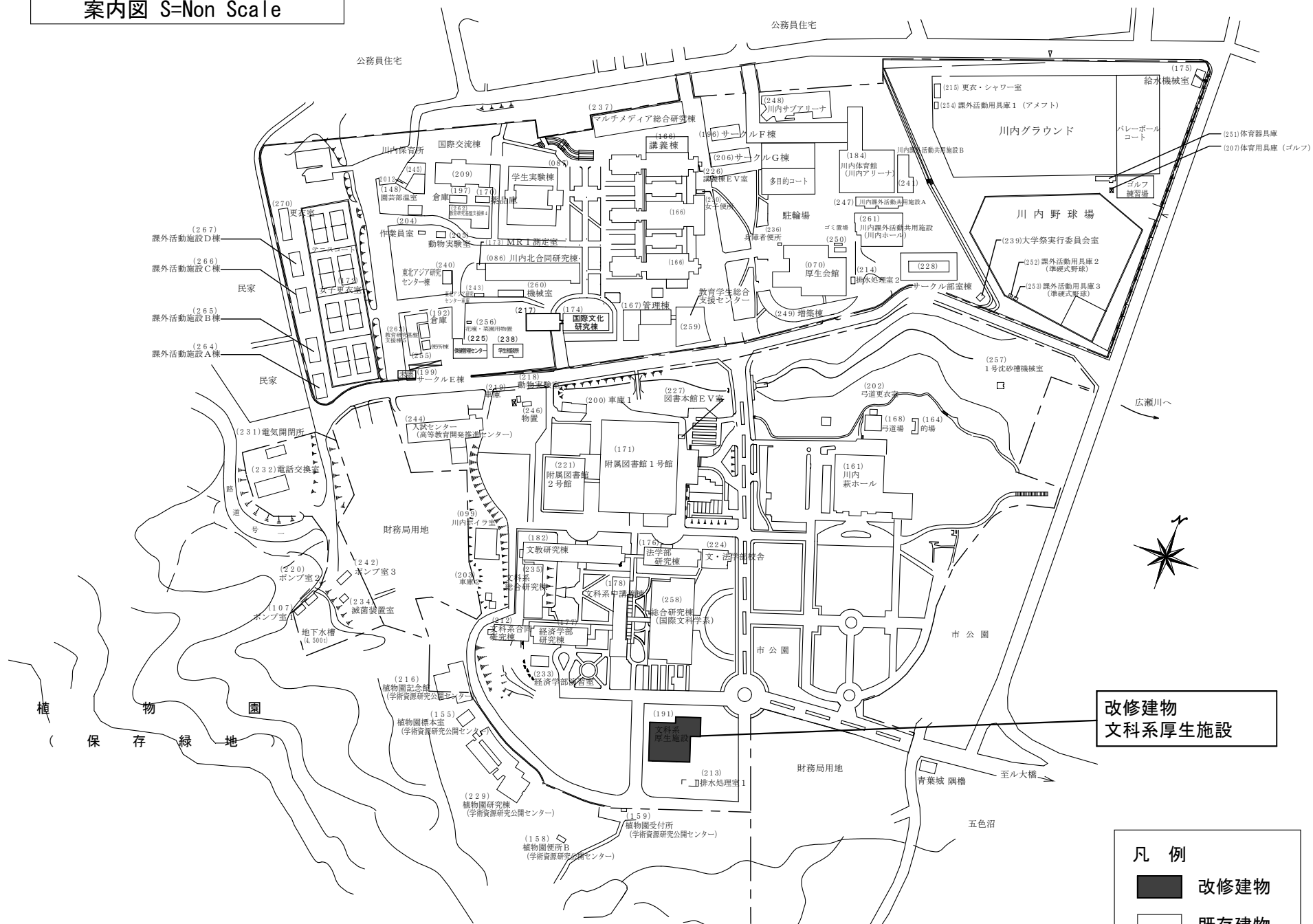
《工事概要》 東北大学（川内1）川内南コモンズ（文科系）改修電気設備工事



案内図 S=Non Scale



工事場所 仙台市青葉区川内27-1
(東北大学川内1団地構内)



配置図 S=Non Scale

改修建物
文科系厚生施設

凡 例

- 改修建物
- 既存建物

【事業概要】

本事業は、既存の文科系厚生施設について、国際化を牽引するグローバル人材の育成、アントレプレナー教育の実施、国内外の会議開催など、教育研究活動の拠点を整備し、本学が国内最大規模を誇る「国際共修授業」のほか、産学官の様々な分野でグローバルに活躍できる人材を輩出する学生交流拠点とすることで、言語・文化を超えてともに学ぶ国際共修キャンパスの創造への貢献を目的とした事業である。

学生・教職員等のキャンパスライフを支える福利厚生施設としての機能を備えた、「イノベーションコモンズ」として、学生の多様な自主活動や教員による地域社会連携活動を支える場を再生整備する。

整備建物については、ZEB Ready を実現し、カーボンニュートラルに資する施設とする。

【建物概要】

建物名称：文科系厚生施設
構 造：鉄筋コンクリート造
階 数：地上1階
建築面積：1,347.59㎡
延べ面積：1,296.37㎡

【工事概要】

工事場所：宮城県仙台市青葉区川内27-1
(東北大学川内1団地構内)

完成期限：2026年2月27日

工事内容

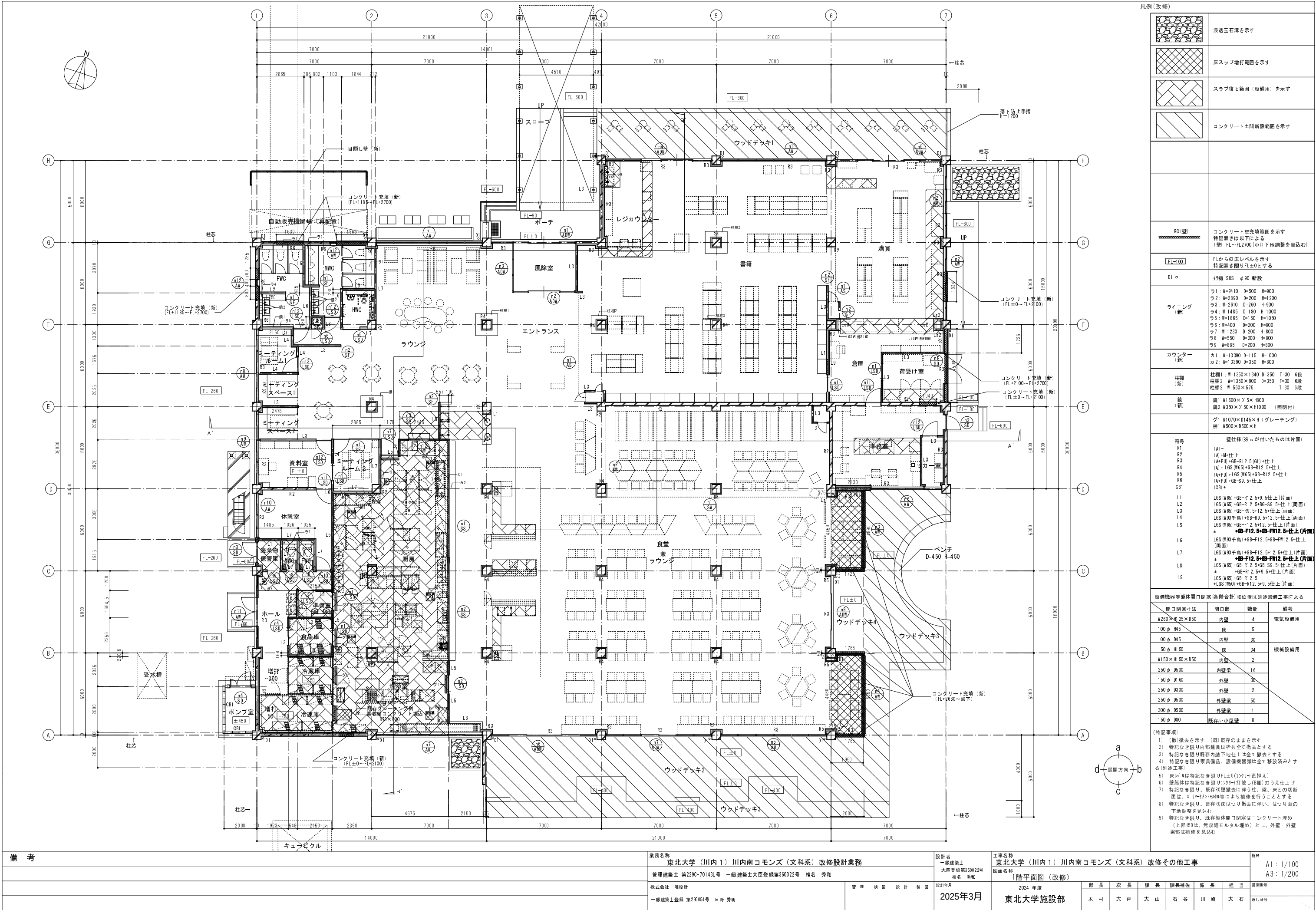
- ・電灯設備（照明、コンセント設備）・幹線・動力設備
- ・受変電設備（屋外キュービクル変圧器575KVA）
- ・構内情報通信網設備・構内電話交換設備・拡声設備
- ・誘導支援設備・テレビ共同受信設備・火災報知設備
- ・環境配慮改修（照明制御）
- ・構内配電線路
- ・撤去工事

【別途工事】

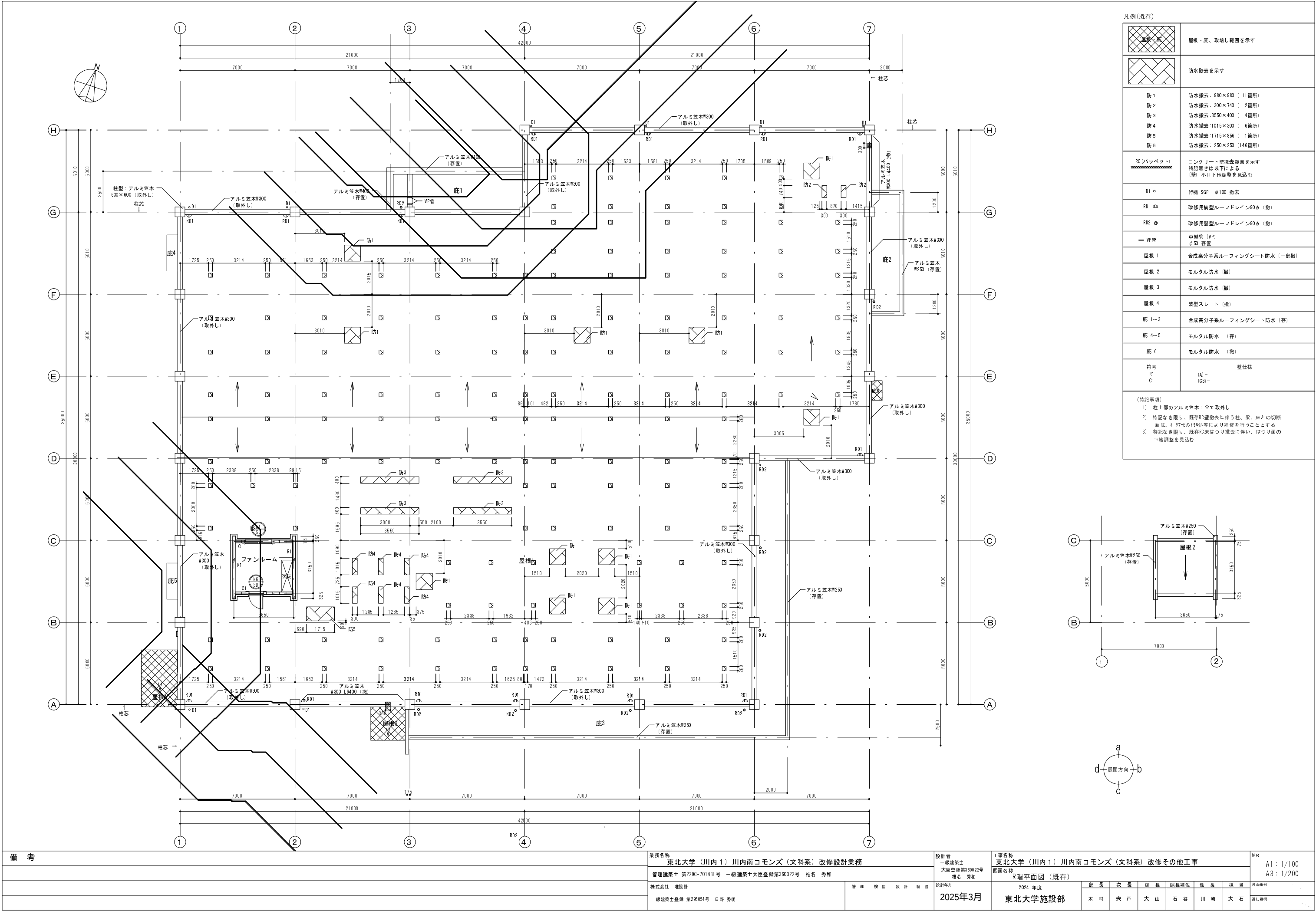
建築工事 一式
機械設備工事 一式

【施工条件】

- ・工事期間中、大学行事及び入試等により工事の中止（予定日数15日程度）及び騒音・振動作業の発生に対する制限がある。具体的な日時については監督職員との協議による。
- ・停電、断水及び通信不通を伴う作業を行う場合は、監督職員と協議の上、作業計画書を提出し、作業開始日の1ヶ月以上前に承諾を受けること。
- ・本工事現場は埋蔵文化財包蔵地のため、文化財保護法の規定による制限を受けており、切り土・根切り等の掘削作業は、東北大学埋蔵文化財調査室による立会を受け、その指示に従って施工することとし、受注者は工程表、施工計画書を着手の2週間以上前に監督職員に提出し、承諾を受けること。また、文化財保護法の規定により必要となる工事写真、図面等の提出は監督職員の指示によるものとする。

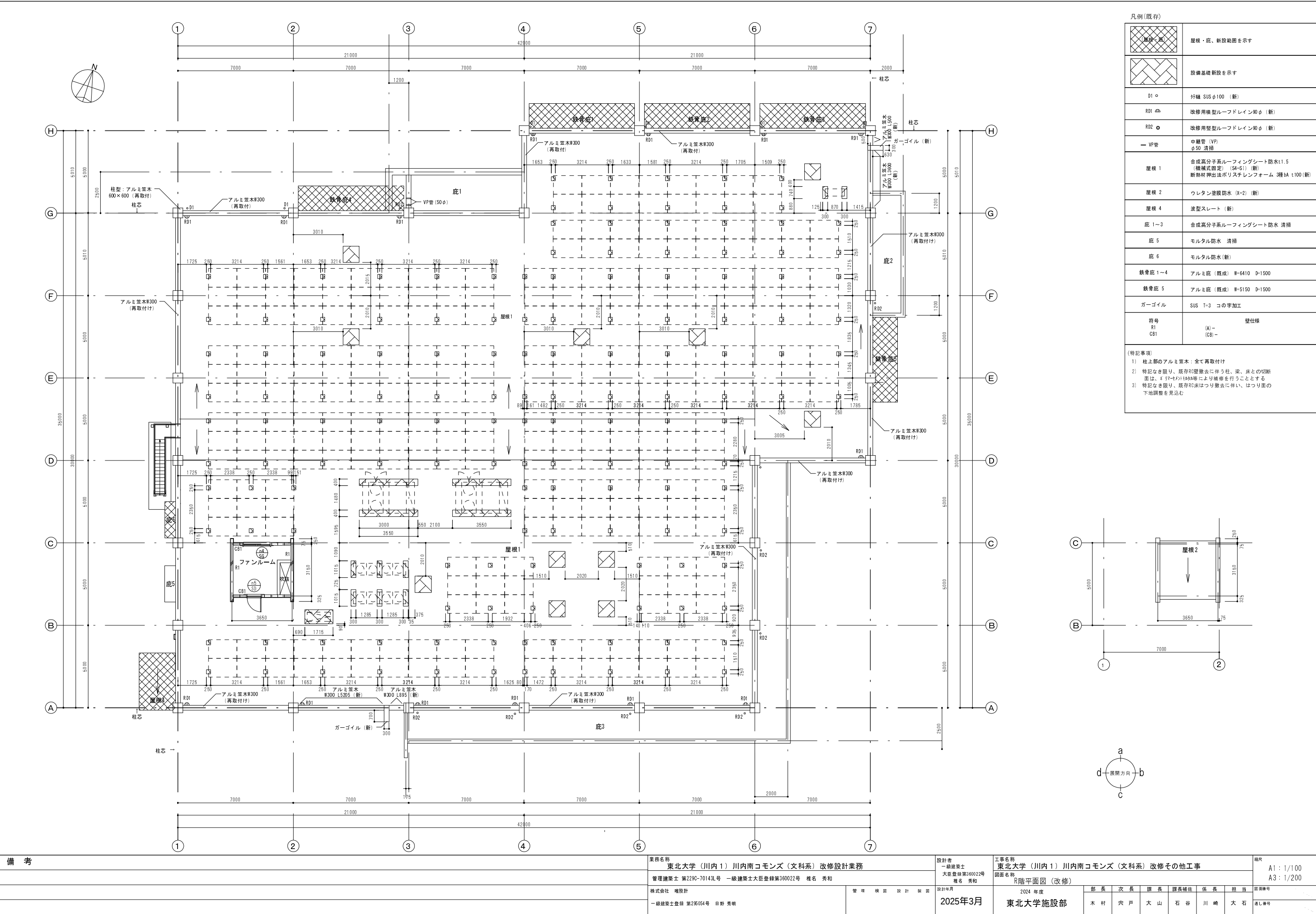


備 考	業務名称 東北大学（川内１）川内南コモンズ（文科系）改修設計業務		設計者 一級建築士 大臣登録第360022号 姓名 秀和		工事名称 東北大学（川内１）川内南コモンズ（文科系）改修その他工事					縮尺 A1：1/100 A3：1/200
	管理建築士 第2290-70143L号 一級建築士大臣登録第360022号 姓名 秀和		図面名称 Ⅰ階平面図（改修）							
	株式会社 唯設計		設計年月 2025年3月		2024 年度					
	一級建築士登録 第236054号 日野 秀明				東北大学施設部					
			管 理 検 査 設 計 製 図		部 長 次 長 課 長 課長補佐 係 長 担 当 木 村 矢 戸 大 山 石 谷 川 崎 大 石					
										図面番号
										通し番号



凡例(既存)	
	屋根・庇、取壊し範囲を示す
	防水撤去を示す
防1 防2 防3 防4 防5 防6	防水撤去：980×980（11箇所） 防水撤去：300×740（2箇所） 防水撤去：3550×400（4箇所） 防水撤去：1015×300（6箇所） 防水撤去：1715×856（1箇所） 防水撤去：250×250（146箇所）
RC(バラベツト)	コンクリート壁撤去範囲を示す 特記なきは以下による (壁) 小口下地調整を見込む
D1	汗樋 SGP φ100 撤去
R01	改修用横型ルーフレイン90φ(撤)
R02	改修用縦型ルーフレイン90φ(撤)
VP	中継管(VP) φ50 存置
屋根1	合成高分子系ルーフィングシート防水(一部撤)
屋根2	モルタル防水(撤)
屋根3	モルタル防水(撤)
屋根4	波型スレート(撤)
庇1~3	合成高分子系ルーフィングシート防水(存)
庇4~5	モルタル防水(存)
庇6	モルタル防水(撤)
符号 R1 C1	(A)~ (C)~ 壁仕様
(特記事項) 1) 柱上部のアルミ苮木：全て取外し 2) 特記なき限り、既存RC壁撤去に伴う柱、梁、床との切断面は、4'170mm以下等により補修を行うこととする 3) 特記なき限り、既存RC床はつり撤去に伴い、はつり面の下地調整を見込む	

備 考	業務名称 東北大学（川内１）川内南コモンズ（文科系）改修設計業務		設計者 一級建築士 大臣登録第360022号 姓名 秀和	工事名称 東北大学（川内１）川内南コモンズ（文科系）改修その他工事						縮尺 A1：1/100 A3：1/200			
	管理建築士 第2290-70143L号 一級建築士大臣登録第360022号 姓名 秀和			図面名称 R階平面図（既存）									
	株式会社 雄設計		管 理 検 図 設 計 製 図	設計年月 2025年3月	2024 年度		部 長	次 長	課 長	課長補佐	係 長	担 当	図面番号
	一級建築士登録 第295054号 日野 秀明				東北大学施設部		木 村	矢 戸	大 山	石 谷	川 崎	大 石	通し番号



凡例(既存)	
	屋根・底、新設範囲を示す
	設備基礎新設を示す
D1 ○	軒樋 SUS φ100 (新)
R01 △	改修用機型ルーフトレイン90φ (新)
R02 ●	改修用壁型ルーフトレイン90φ (新)
— VP管	中継管 (VP) φ50 清掃
屋根 1	合成高分子系ルーフィングシート防水t1.5 (機械式固定) (S4-S1) (断) 断熱材 押出法ポリスチレンフォーム 3種 bA t100(新)
屋根 2	ウレタン塗膜防水 (X-2) (新)
屋根 4	波型スレート (新)
底 1~3	合成高分子系ルーフィングシート防水 清掃
底 5	モルタル防水 清掃
底 6	モルタル防水(新)
鉄骨底 1~4	アルミ底 (既成) W=6410 D=1500
鉄骨底 5	アルミ底 (既成) W=5150 D=1500
ガーゴイル	SUS T-3 コの字加工
符号 R1 CB1	壁仕様 (A) - (CB) -
(特記事項) 1) 柱上部のアルミ笠木: 全て再取付け 2) 特記なき限り、既存RC壁撤去に伴う柱、梁、床との切断面は、#17-セキスイハイム等により補修を行うこととする 3) 特記なき限り、既存RC床はつり撤去に伴い、はつり面の下地調整を見込む	

